

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7年 9月 29日

青森知事 殿

提出者

住 所 青森県上北郡おいらせ町松原2-132-10

氏 名 日本ピュアフード株式会社
工場長 山田 典良

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0178-52-4411

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称 日本ピュアフード株式会社 青森工場

事業場の所在地 青森県上北郡おいらせ町松原2-132-10

計画期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類 E 製造業 09 食料品製造業

②事業の規模 3,227千円（前年度売上金額）

③従業員数 124人

④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラスチック類	委託処理 (中間処理・焼却・焼成・破砕)	委託処理 (管理型埋立)
	動植物性残さ	委託処理 (中間処理・焼却・焼成)	委託処理 (管理型埋立)
	動植物性残さ	委託処理 (中間処理・堆肥化・バイオガス化)	
	有機性汚泥	委託処理 (中間処理・堆肥化・バイオガス化)	委託処理 (管理型埋立)
	金属くず	委託処理 (安定型埋立)	
	木くず	委託処理 (中間処理・焼却・破砕)	委託処理 (安定型埋立)

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)			
産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
<div> <div>(管理体制図)</div> <div> <div> <div>産業廃棄物処理統括責任者</div> <div>↓</div> <div>産業廃棄物管理責任者</div> <div>↓</div> <div>産業廃棄物担当責任者</div> </div> <div> <div>— 青森工場工場長</div> <div>— 管理課長</div> <div>— 管理担当</div> </div> </div> </div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	排 出 量	8.00 t	2,026.96 t
	（これまでに実施した取組） 動植物性残渣の含水率の低減 金属くずの分別リサイクル業者への排出		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	排 出 量	5.00 t	2,000.00 t
	（今後実施する予定の取組） 金属くずの分別強化によるリサイクル業者への排出 焚き骨排出量の削減 脱水機稼働時間短縮による排出量削減 廃プラ脱水機による含有水分の減量		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 金属と廃プラの分別、再生利用業者への排出 廃プラ脱水機による含水量削減		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 上記、取組みの継続実施		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
排 出 量	0.45 t	0.72 t	1.62 t	136.60 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
排 出 量	0.50 t	- t	1.00 t	135.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
排 出 量	0.41 t	4.78 t	23.12 t	186.55 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
排 出 量	0.30 t	4.00 t	8.00 t	160.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
排 出 量	2.70 t	0.04 t	0.58 t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
排 出 量	3.00 t	0.04 t	0.50 t	- t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

(第3面) - 2

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	全処理委託量	8.00 t	2,026.96 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	8.00 t	2,026.96 t
	(これまでに実施した取組)		
	脱水機運転時間短縮による排出量削減 適正な薬品選定による汚泥含水率の低減 金属くず分別強化によるリサイクル業者への排出		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
全処理委託量	0.45 t	0.72 t	1.62 t	136.60 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	0.45 t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	0.72 t	1.62 t	136.60 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
全 処 理 委 託 量	0.41 t	4.78 t	23.12 t	186.55 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.41 t	4.78 t	23.12 t	186.55 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
全処理委託量	2.70 t	0.04 t	0.58 t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	2.70 t	0.04 t	0.58 t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他の汚泥	下水汚泥
	全処理委託量	5.00 t	2,000.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	5.00 t	2,000.00 t
	(今後実施する予定の取組) 金属くずの分別強化によるリサイクル業者への排出 焚き骨排出量の削減 脱水機稼働時間短縮による排出量削減 廃プラ脱水機による含有水分の減量 脱水機運転時間短縮による排出量削減 適正な薬品選定による汚泥含水率の低減		
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類
全 処 理 委 託 量	0.50 t	- t	1.00 t	135.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.40 t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	1.00 t	135.00 t

【目標】				
産業廃棄物の種類	木くず	動植物性残さ	動植物性残さ	動植物性残さ
全 処 理 委 託 量	0.30 t	4.00 t	8.00 t	160.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.30 t	4.00 t	8.00 t	160.00 t

【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	その他の汚泥	廃アルカリ	-
全 処 理 委 託 量	3.00 t	0.04 t	0.50 t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	3.00 t	0.04 t	0.50 t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t